samco
PARTNERS IN PROGRESS

薄膜技術で世界の
産業科学に貢献する

私たちの快適な暮らしを支える半導体や電子部品。
スマートフォンや電気自動車にも使われる
非常に身近な存在です。
その加工のために、半導体製造装置は使われています。

1979年に京都に設立して以来、
私たちは、半導体製造装置を世界中の生産現場や
研究者の皆さまに提供してきました。

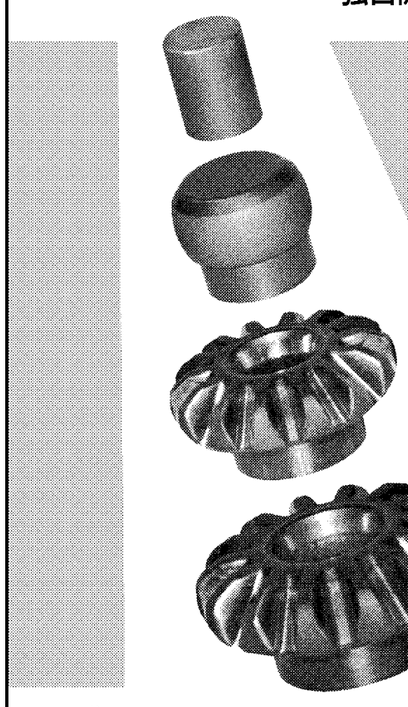
環境負荷低減に寄与するLEDといった
グリーンデバイス分野へも、
独創的なプロセスソリューションを提案することで、
低炭素社会の実現に貢献しています。

これからも、薄膜技術のパイオニアとして
世界の産業科学の未来を明るく照らし続けていきます。

サムコ 株式会社　ジャスダック証券コード 6387
本　社　〒612-8443 京都市伏見区竹田藪屋町36 TEL(075)621-7841 FAX(075)621-0936
東京支店　〒141-0031 東京都品川区西五反田7-25-3（THビル） TEL(03)3492-3891 FAX(03)3495-5796
www.samco.co.jp
国内拠点　東海・つくば・仙台・広島　海外拠点　中国・台湾・韓国・ベトナム・シンガポール・アメリカ・イギリス

NICHIDAI

“ネットシェイプ”のベストパートナー
独自開発技術と充実の自社設備でトータルサービスを展開します。



“ネットシェイプ”とは、鍛造だけで複雑形状部品を完成させる理想の製造プロセス。生産のスピードアップやコスト低減のほか、省資源・省エネルギーにも貢献するため、さまざまな業界で注目されています。
ニチダイは、究極の加工技術“ネットシェイプ”を追求することで、自動車産業をはじめ、世界中の製造業のパートナーをめざしています。

主要製品／精密鍛造金型・粉末成形金型・精密板金金型・各種ダイセット・治工具・精密鍛造品・受託開発・各種生産システム

株式会社 ニチダイ
NICHIDAI CORPORATION
http://www.nichidai.jp
本　社　〒610-0341 京都府京田辺市薪北町田13　TEL 0774-62-3481　FAX 0774-62-3469
宇治田原工場　〒610-0201 京都府綴喜郡宇治田原町禅定寺塩谷14　TEL 0774-88-6311　FAX 0774-88-6321
営業拠点
熊谷、浜松、名古屋、京都、岡山、熊本、中国、米国、タイ

独自性で勝つ

京の有力企業トップに聞く

省エネ型空圧機器を開発

NKE　中村 道一 社長

―空圧（エア）式のチャックやシリンダー、コンベヤーをはじめ生産工程を自動化する小型FA機器で強みを発揮しています。どのように事業を伸ばしてきたのですか。

「単軸ロボットといった自動化機械から創業したので、FAには強い思い入れがあった。複雑な機械の動きも、一つひとつ分解すれば安定したパターンが見えてくる。それを抜き出し標準化した製品が、エアチャックやスライドシリンダー、コンベヤーなどだ。これらを多様に組み合わせ、顧客ごとに最適なFAシステムの構築を目指している」

―チャックのようなFA機器では競合メーカーが増え、価格競争も激化しています。差別化の戦略はいかがですか。

「顧客から信頼を得て食い込み、工程の特徴やニーズを的確につかめば、生産改善も含むFAシステムの提案が可能になる。『作り手の論理』でなく『使い手の論理』に徹するエンジニアリング力で、顧客に価値をもたらしたい」

―国内の設備投資は伸び悩んでいますが、需要開拓の工夫について聞かせて下さい。

「中国でも年内に事業を始めるが、国内ではFAニーズを深掘りする必要がある。顧客から学ぶことで自動化の知恵はさらに高まる。さらに省エネ型の空圧機器の開発も始めた。新たな市場では食品、医療、農業の自動化ニーズに挑戦したい」

韓国にレーザー工場開設

片岡製作所　片岡 宏二 社長

―高精度・微細な産業用レーザー技術ではトップクラスを走っています。

「二次電池製造用のレーザー溶接装置はアルミを非接触で精密加工し、国内80％のシェアを占める。超短パルス機では超硬金属やセラミックスといった難削材の微細な穴あけ・溝入れ、シリコン膜の高速除去などで用途を開拓した。近年は太陽電池やスマートフォン（多機能携帯電話）を中心に、従来にない領域でのニーズが多い。レーザーができた要因は。

「時代の先端技術にいち早く挑戦してきた。創業当時はマイコン、ロボット、光となんでも挑戦した。レーザーに進出したのも、まだ市場の創生期だった1986年。発振器から一貫して開発した。こうして01年には、業界初のレーザーダイオード励起技術による高出力レーザーを完成した」

―イタリア、韓国、台湾、中国に営業・サービス子会社を置き、グローバル化にも意欲的です。

「11月には韓国・華城市に高精密レーザー加工装置などの工場も開設する。スマートフォンや自動車の電子部品用加工装置などを組み立てる。現地生産でコストや関税を減らし、価格競争力と収益力を高めるのが目的だ。早ければ2013年にも韓国での売上高を現在の2・5倍に増やす」

―高い競争力を持ち、得意としている技術や製品は。

「『当社は『液体を科学する』をモットーとしている。流体の小流量域の計測制御技術を開発し続けて、64年になる。特に、メカニカルな面積式精密流量計や精密バルブの技術力では、あらゆる業界からの信頼を勝ち得ている」

―創業の経緯はどのようなものでしたか。また、近年の事業展開については。

「1949（昭和24）年4月に工業用面積式流量計に使うガラス管加工から、スタートした。その後、ガスクロマトログラフに使用する微小流量計の製造販売、そして電子流量計、ガス発生装置と業容を拡大してきた。路線を構築する」

―9月には本社（京都府京田辺市）に新拠点が完成しました。拠点を再編する狙いについては。

「このほど、経営の一体化、人心の一体化を目的に本社地域への生産拠点の集約を図った。まず、開発・管理を主体とする『P1棟』が完成した。建面積は2308平方メートル。続いて、旧工場の改修を含め10月中にはすべての移動が完了する。これらにより新しいスタートを切る」

経営・人心一体化進める

コフロック　小島 眞理子 社長

―球状太陽電池「スフェラー」の事業子会社を5月に設立しました。

「スフェラーは直径1ミリ～2ミリメートルのシリコン球から造られる太陽電池。全方向から光を吸収し、網目状につなぎ自由自在に曲がる。発電量は年間積算でパネル型に比べ最大3倍。建材や自動車の外装材、シート材など多様な商品と組み合わせた用途開発が期待できる。子会社には産業革新機構と日立ハイテクノロジーズも出資した。日本発の有望な発電技術と評価され、政府系の資金や大手の事業力も得て、販路開拓や生産を本格化する」

―今後の事業計画は。

「恵庭事業所（北海道恵庭市）の製造装置を改良し、スフェラーのセルを増産する。併せて、上砂川事業所第2工場（北海道上砂川町）に製造設備を入れ、セルをモジュールに組み立てる。2013年4月から本格製造し、13年度は55キロワット分を製造する。一戸建て住宅用に換算すると十数戸分で、用途開発はこれから。需要に合わせながら徐々に量を増やす」

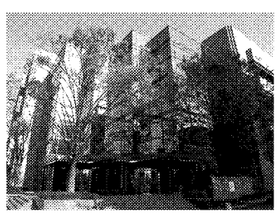
―スフェラーの事業化がいよいよ始まります。

「研究に着手したのは95年。主力製品の光通信・光センシング用光デバイスの原料もシリコンを使用しているので、スフェラーと同じだ。ニッチ（すき間）の光技術を中核に、高い成長が続く情報と環境の両事業に挑んできた。スフェラーは一生をかけて取り組むわがライフワークになる」

球状太陽電池の事業加速

京セミ　中田 仗祐 会長

サポート力が違う。ＫＲＰのレンタル実験研究スペース。

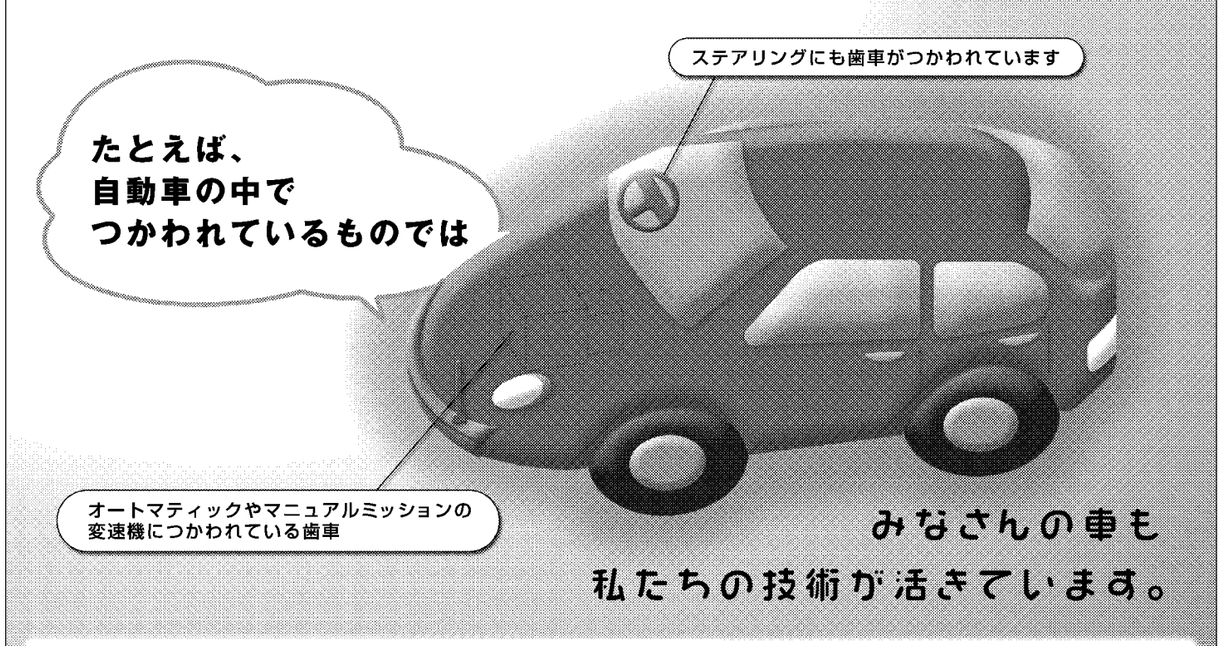


ＫＲＰでは、50~800㎡（1フロア利用）まで対応可能な研究施設をご用意しています。
排気や給排水、電気容量などのご要望に細やかに対応できるだけでなく、
工事や消防届等も、専任の担当者が丁寧にサポートします。
また、民間最大級の賃貸実験研究施設を擁しており、
事務所スペース、倉庫スペースを含め、将来の規模拡張にも柔軟に対応できます。

都心好立地	充実の共有スペース	24時間有人監視	駐車場（有料）
京都駅から一駅5分 タクシー10分程度	総合受付、ロビー、 緑地スペース、シャワーなど	管理センター （地区内2カ所）	駐車場 約700台

京都リサーチパーク株式会社
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134
お問合せ先
京都リサーチパーク（株）営業推進部
075-315-9333
京都リサーチパークの「レンタル実験研究スペース」の詳しい概要は、ホームページをご覧ください。
http://www.krp.co.jp/labo

みなさんのお役にたっている
Mother Machineメーカーです。



みなさんの車も
私たちの技術が活きています。

環境と人への優しさ
株式会社カシフジ
カシフジは2013年2月に創業100周年を迎えます。
本社・工場　〒601-8131 京都市南区上鳥羽鴨田28
TEL(075)691-9171(代)
営業部　TEL(075)661-5271 FAX(075)661-5270
東京営業所　〒105-0013 東京都港区芝公園1丁目3番5号 郵船商事御成門ビル3階
TEL(03)3436-6670(代) FAX(03)3436-0285
■URL:http://www.kashifuji.co.jp　■E-mail:salesdiv@kashifuji.co.jp